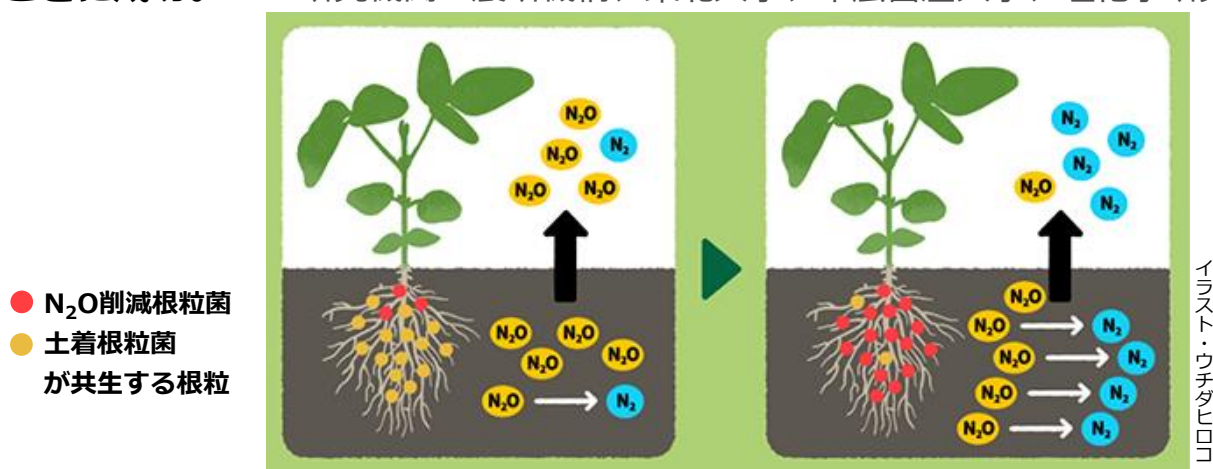


# ダイズ・根粒菌共生系で温室効果ガスN<sub>2</sub>Oを削減 —開発した共生系によりN<sub>2</sub>O排出量を74%削減—

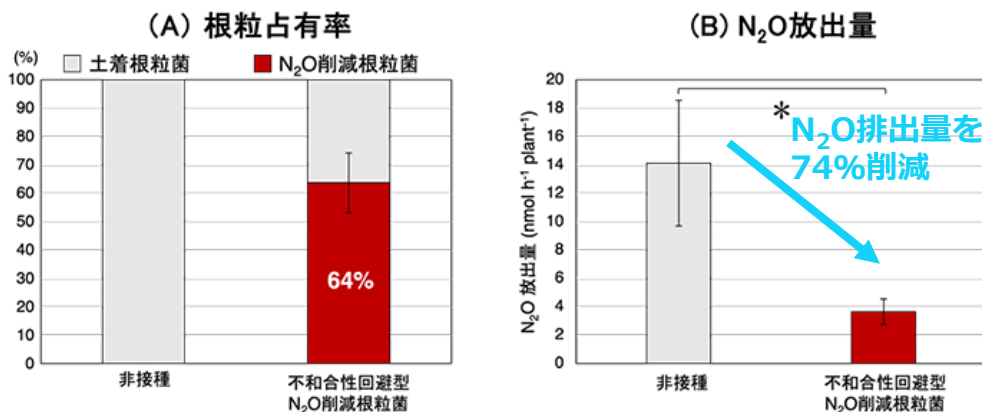
## 成果のポイント（ここがスゴい！）

- 農地由来の温室効果ガスN<sub>2</sub>Oを削減する技術の開発は世界的な課題。
- ダイズは土壤中の根粒菌と共生して、根に根粒を形成する。
- N<sub>2</sub>O削減能力の低い土着根粒菌の共生を抑制し、N<sub>2</sub>O削減能力の高い根粒菌を優占的に共生させるダイズ・根粒菌共生系を開発。
- この技術により、収穫後のダイズほ場から放出されるN<sub>2</sub>Oの量を大幅に削減することに成功。

研究機関：農研機構、東北大学、帯広畜産大学、理化学研究所



N<sub>2</sub>O削減根粒菌が共生する根粒の割合を高めたダイズ・根粒菌共生系の開発



ダイズにN<sub>2</sub>O削減根粒菌が優占的に共生し(A)、ほ場からのN<sub>2</sub>O放出量を大幅に削減(B)

## 導入により期待される効果

ダイズほ場から放出されるN<sub>2</sub>O排出量が大きく削減されることで、環境負荷の少ないダイズ生産が可能となり、地球温暖化の抑制に貢献。